

世界の中の日本 第7回

文化外交の視点から見た 日本文化の価値創出

フランスにおける日本文化の事例
～伝統文化からサブカルチャー

2019年

6 / 20 (木)

神田外語大学 7号館 2階
クリスタルホール

【第1部】講演 (15:00～16:10)

【第2部】パネルディスカッション
(16:30～17:30)

事前申込不要

参加費無料

一般来場歓迎



フランスで開催されたジャポニスム2018の現地でのポスター

近年、日本政府や民間が日本文化を積極的に海外に展開しています。文化が海外に輸出される時、異文化理解という啓蒙活動と同時に経済活動など、様々な価値として広がっていきます。しかし、文化が広がる際には、必ずしも輸出側が望んだ通りにはならない事が多々あり、時にそれは「これは本当の文化ではない」という論争になる時があります。本講演では、パリでのジャパンエキスポや海外での日本文化普及の実態を通して、海外展開をきっかけにした価値創出について考えていきます。

《講師》増田是人先生 (外務省大臣官房戦略的対外発信拠点室 首席事務官)



中央大学法学部卒、1990年外務省入省。在ベルギー日本国大使館 (1990～1991)、外務省欧亜局西欧第一課 (1991～1994)、在カメルーン日本国大使館 (1994～1996)、在マルセイユ日本国総領事館 (1996～2000)、外務省北米局日米安保課 (2000～2003)、在フランス日本国大使館一等書記官 (2003～2006)、在チュニジア日本国大使館一等書記官 (2006～2008)、在フランス日本国大使館一等書記官 (2008～2012)、在マリ日本国大使館参事官 (2012～2016)、外務省文化交流・海外広報課上席専門官 (2016～2017年3月)、国際交流基金ジャポニスム事務局長 (2017～2019年2月)を歴任し、2019年3月より現職。

《ファシリテーター》久保健治先生 (神田外語大学非常勤講師、株式会社ストーリーデザイン代表)

《司会》小泉優莉菜先生 (公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団学芸員)